

## 6. 計画の目標

知立市が目指す交通将来像の達成度を検証するため、地域公共交通網形成計画全体としての目標と、3つの基本方針単位での目標を設定します。

### 交通将来像

「安らぎ・にぎわう 住みよさを誇れるまち 知立」

#### 知立市地域公共交通網形成計画の目標と目標値

**全体目標** 「安らぎ・にぎわう 住みよさを誇れるまち 知立」の実現

**目標値** 公共交通利用者数の維持・増加  
公共交通利用割合の向上



**基本方針Ⅰ** 現行サービスの確保・維持を基本としつつ、安全で利用しやすい公共交通サービスを充実

目 標 公共交通の安全性・利便性が向上します。

目標値 公共交通総合満足度の向上

**基本方針Ⅱ** 知立駅を中心とした利便性の高い公共交通ネットワークを形成し、市内各地域との連携を強化

目 標 各地域から知立駅へ公共交通による移動の利便性が向上します。

目標値 公共交通を利用して知立駅周辺に来訪する人数の維持・増加

**基本方針Ⅲ** 知立市の公共交通に関わる全ての関係者が連携・協働し、公共交通を支え育む仕組みを構築

目 標 公共交通への関心や愛着が高まります。

目標値 公共交通に関する認知度の向上

表 目標値の設定[総括表]

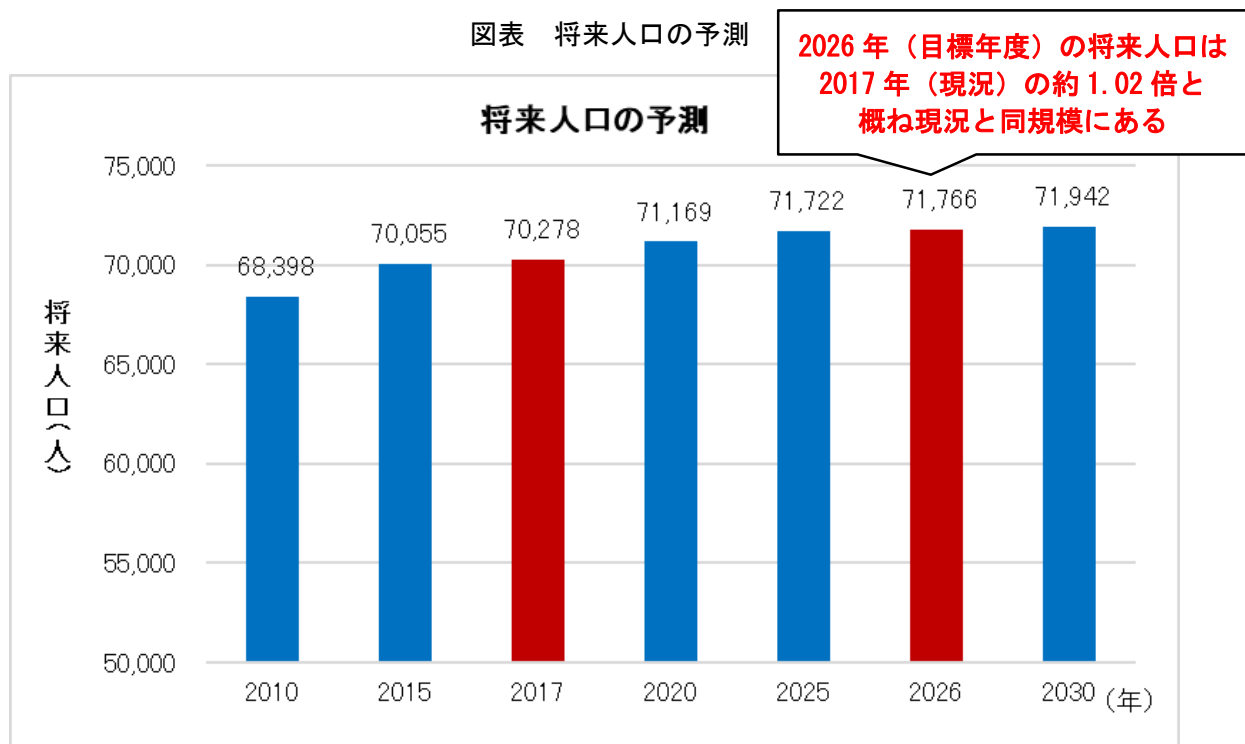
計画全体の目標値	<b>公共交通利用者数の維持・増加（交通事業者・知立市データ）</b>		
	目標とする指標	目標値[2026]	現況値[2017]
	市内公共交通計	24,185 人/日	23,544 人/日
	市内鉄道4 駅	20,400 人/日	19,865 人/日
	空港アクセスバス	35 人/日	32 人/日
	路線バス	1,500 人/日	1,477 人/日
	ミニバス	850 人/日	810 人/日
	高岡地域バス	350 人/日	341 人/日
	一般タクシー	1,050 人/日	1,019 人/日
	基本方針Ⅰの目標値	<b>公共交通利用割合の向上（市民アンケート）</b>	
目標とする指標		目標値[2026]	現況値[2016]
鉄道の利用割合		83.1%以上	83.1%
空港アクセスバスの利用割合		14.6%以上	14.6%
路線バスの利用割合		13.0%以上	13.0%
ミニバスの利用割合		24.6%以上	24.6%
基本方針Ⅱの目標値	<b>公共交通総合満足度の向上（市民アンケート）</b>		
	目標とする指標	目標値[2026]	現況値[2016]
基本方針Ⅲの目標値	<b>公共交通を利用して知立駅周辺に來訪する人数の維持・増加（交通事業者・知立市データ）</b>		
	目標とする指標	目標値[2026]	現況値[2017]
	知立駅利用者数（鉄道）	17,000 人/日	16,544 人/日
	知立駅バス停利用者数（空港アクセスバス）	35 人/日	32 人/日
	知立駅バス停利用者数（路線バス）	1,500 人/日	1,456 人/日
基本方針Ⅲの目標値	<b>公共交通に関する認知度の向上（市民アンケート）</b>		
	目標とする指標	目標値[2026]	現況値[2016]
	市内をミニバスが走っていること	91.8%以上	91.8%
	自宅近くを走るバスで行くことのできる施設	27.4%以上	27.4%

<参考：目標値設定の根拠>

■計画全体 公共交通利用者数の維持及び利用割合の向上

- \* 知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略による本市の将来人口予測結果をみると、本計画の目標年度となる 2026 年は現況の 2017 年と比較して約 1.02 倍と概ね現況と同規模になると予測されています。
- \* 公共交通利用者数の推移をみると、交通手段により若干の増減差はあるものの、概ね横ばい傾向にあります。
- \* 一方、知立駅周辺では連続立体交差事業や知立駅周辺土地区画整理事業が実施され、公共交通の利便性向上に伴う利用者増加が見込まれることから、これまでの利用動向を踏まえ線形回帰と対数回帰より将来利用者数の推計を行うとともに、三河知立駅の移設に伴う新駅駅勢圏の居住者人口より将来利用者数の推計を行った結果、市内鉄道 4 駅の利用者数は 2017 年から約 540 人/日の増加を見込みます。
- \* これらより、概ね横ばい傾向にある公共交通利用者数や将来人口予測結果を踏まえ、各種バス交通や一般タクシーの利用者数は現況と同規模を維持するものとしますが、知立駅周辺における各種事業実施を受け、鉄道利用者数は一定量の増加を見込んだ目標値を設定します。
- \* 公共交通利用割合の目標値は、上記利用者数設定の考え方にに基づき、現況値以上を目指します。

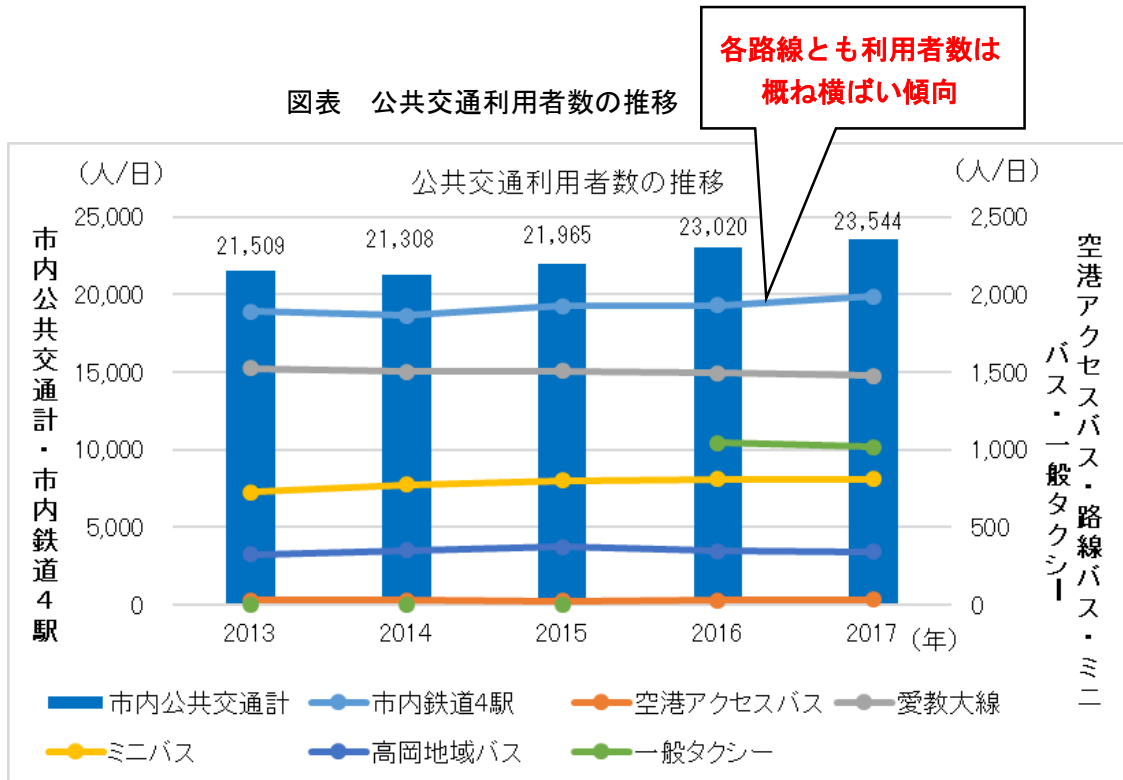
図表 将来人口の予測



年	2010	2015	2017 現況	2020	2025	2026 目標年度	2030
将来人口推計値(人)	68,398	70,055	70,278	71,169	71,722	71,766	71,942

\* 将来人口の予測は、知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略による予測値（シミュレーション②）を採用しています。

図表 公共交通利用者数の推移



(人/年)	2013	2014	2015	2016	2017 現況値	2026 目標値
市内鉄道4駅	18,906	18,649	19,256	19,300	19,865	20,400
空港アクセスバス	29	28	27	28	32	35
愛教大線	1,525	1,503	1,508	1,492	1,477	1,500
ミニバス1コース(グリーン)	137	140	143	142	143	150
ミニバス2コース(パープル)	114	114	119	120	123	130
ミニバス3コース(オレンジ)	186	195	203	201	204	210
ミニバス4コース(ブルー)	88	100	100	105	104	110
ミニバス5コース(イエロー)	199	227	236	241	236	250
高岡地域バス	325	352	373	348	341	350
一般タクシー	-	-	-	1,043	1,019	1,050
<b>市内公共交通計</b>	<b>21,509</b>	<b>21,308</b>	<b>21,965</b>	<b>23,020</b>	<b>23,544</b>	<b>24,185</b>

\*各公共交通手段の利用者数は、交通事業者提供データ及び知立市統計データより乗車人員又は乗客数を用いています。

\*知立駅利用者数は既往実績値に基づく近似式および対数式を用いた推計値の平均を採用しています。

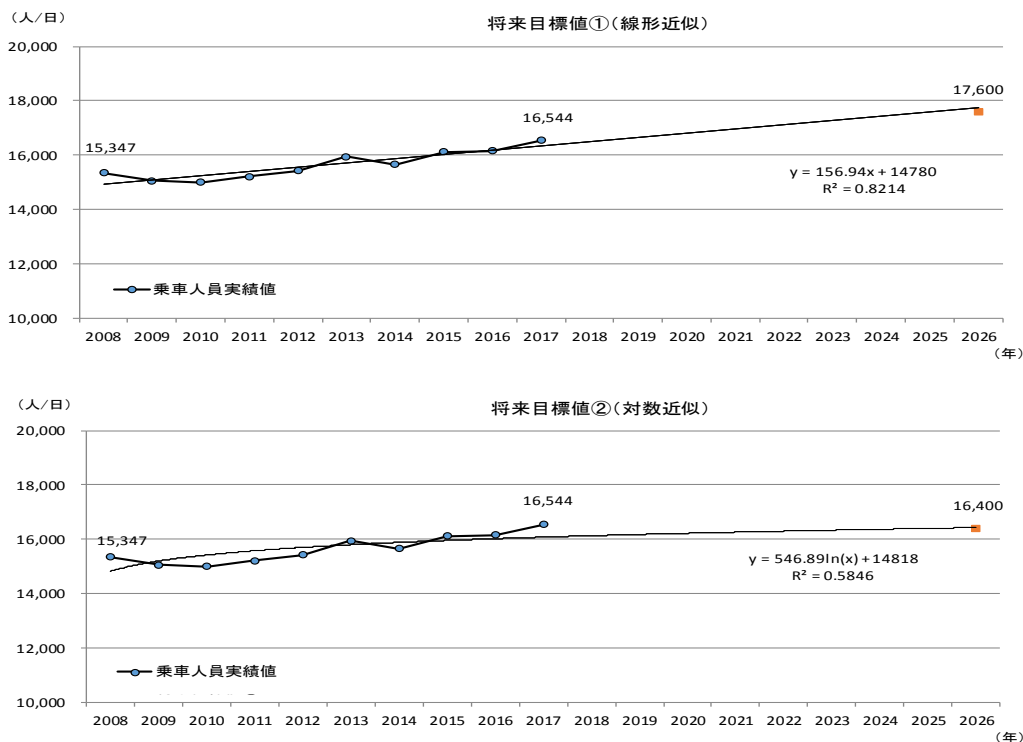
\*三河知立駅利用者数は2021年に移設予定であり、新駅の利用者数は駅勢圏の居住者人口より算出しています。

\*高岡地域バスは知立市内への乗り入れ路線(路線②)のみを集計しています。

\*一般タクシー利用者は大興タクシー及び名鉄東部交通の2社を集計、名鉄東部交通は配車・乗込1回につき同乗者数1.3人を乗じた利用者数として集計しています。

\*一般タクシー利用者は知立市内での乗り込み人員を集計しています。

図表 知立駅利用者数の予測



(年)	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2026
乗車人員実績値	15,347	15,056	14,997	15,212	15,421	15,942	15,644	16,112	16,160	16,544	
将来目標値①(線形)											17,600
将来目標値②(対数)											16,400
①・②の平均											17,000

\*各公共交通利用者数は乗車人員又は乗客数データを用いています。

\*知立駅の利用者数は直近10か年のトレンド推計(近似式および対数式の平均値)より算出しています。

■基本方針Ⅰに対する目標を達成するため

\*知立駅周辺における連続立体交差事業等の実施や、本計画で位置づける各種利用促進施策の展開を踏まえ、公共交通の総合的な満足度の目標値は現況値以上の向上を目指します。

■基本方針Ⅱに対する目標を達成するため

\*計画全体の目標値設定で記載したとおり、知立駅周辺における連続立体交差事業や土地区画整理事業等の実施に伴う公共交通の利便性向上を踏まえ、知立駅の利用者数は一定量の増加(直近10か年のトレンド推計より約460人の増加)を見込みます。知立駅各バス停の利用者数の目標値は現況値の維持を図るものとしします。

■基本方針Ⅲに対する目標を達成するため

\*計画の目標を達成するために行う事業・実施主体(アクションプログラム)に掲げる地域づくりと一体となった取り組みを踏まえ、市内をミニバスが走っていることの認知度は現況値以上を目標としつつ、全ての市民に認知されることを目指します。また、自宅近くを走るバスで行くことのできる施設の認知度の目標値は現況値以上を目指します。